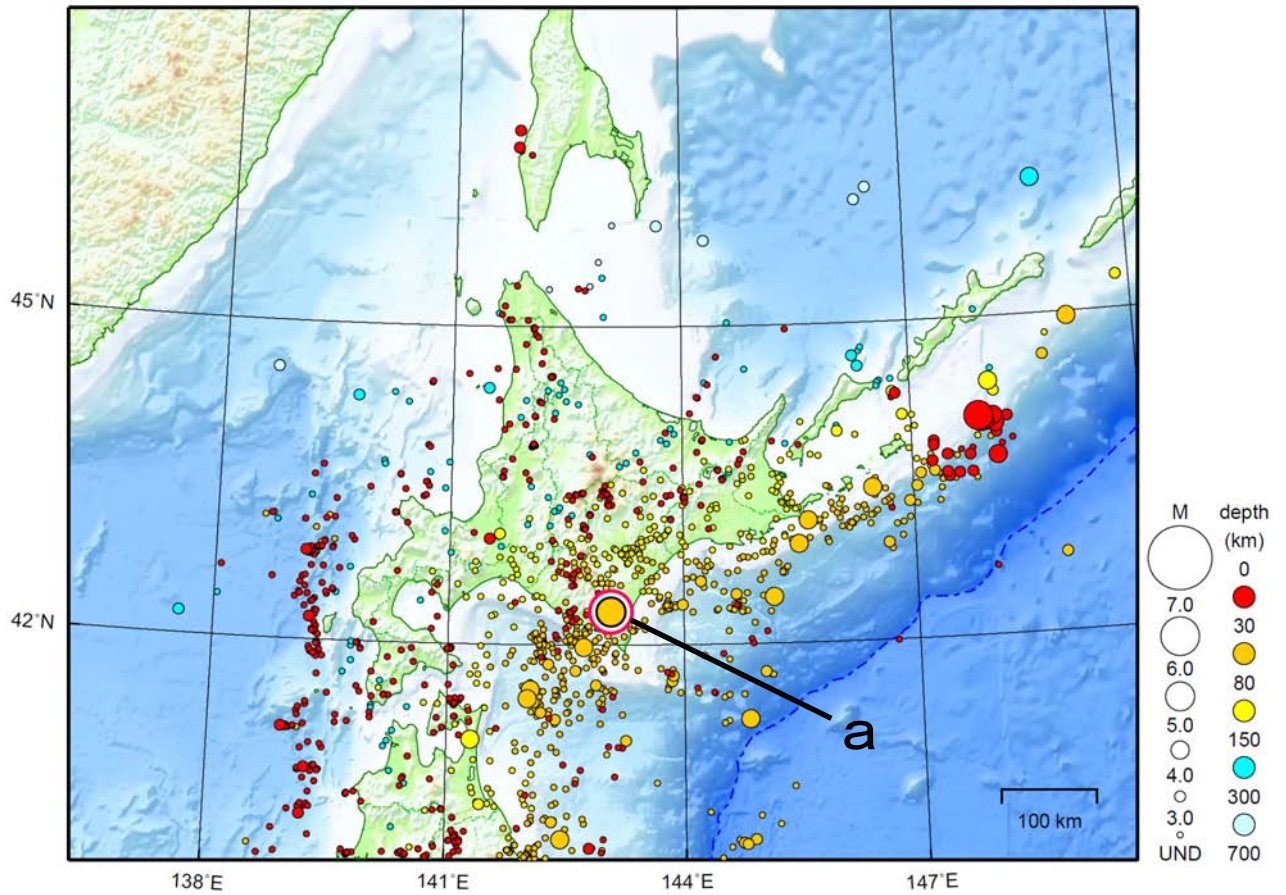


北海道地方

2010/10/01 00:00 ~ 2010/10/31 24:00

N=1375



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

a) 10月14日に日高地方東部で M5.5 の地震（最大震度4）が発生した。

気象庁はこの地震に対して[十勝地方南部]で情報発表した。

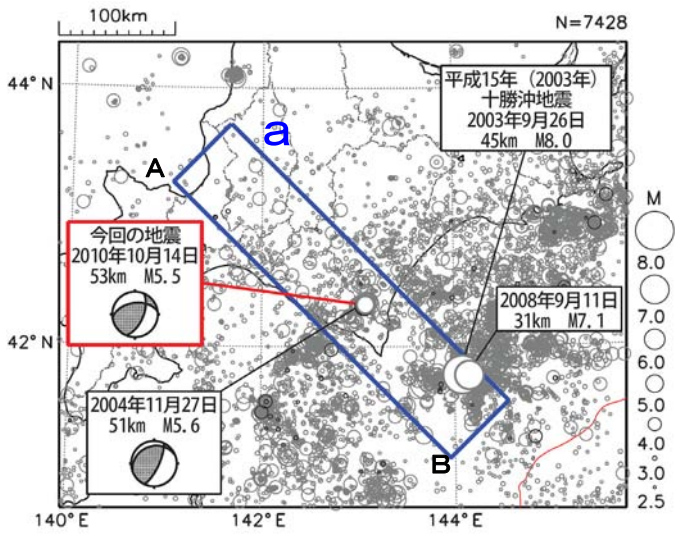
[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

10月14日 日高地方東部の地震

情報発表に用いた震央地名は「十勝地方南部」である。

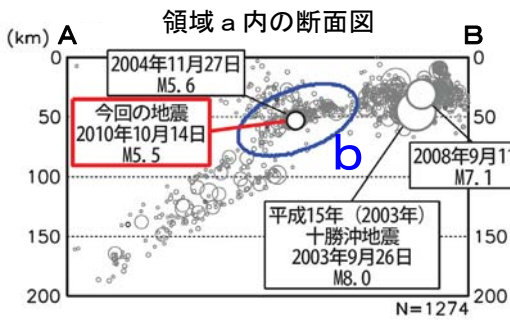
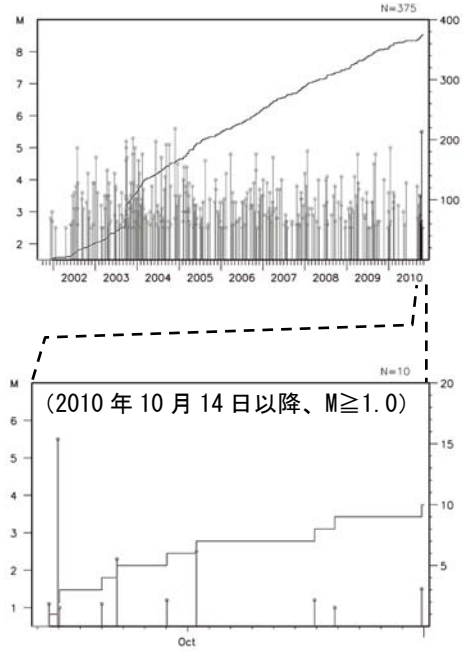
震央分布図
(2001年10月1日～2010年10月31日、
深さ0～200km、 $M \geq 2.5$)
2010年10月以降の地震を濃く表示



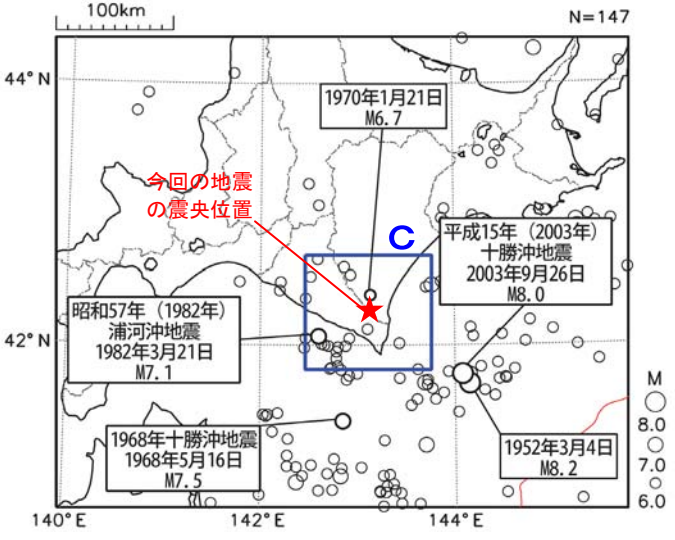
2010年10月14日22時58分に日高地方東部の深さ53kmでM5.5の地震(最大震度4)が発生した。発震機構は北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。震度1以上を観測する余震は発生していない。

今回の地震の震源付近(領域b)は、2004年11月27日にM5.6の地震(最大震度4)が発生するなど、「平成15年(2003年)十勝沖地震」の発生後に地震が増加した領域である。

領域b内の地震活動経過図及び回数積算図



震央分布図
(1923年8月1日～2010年10月31日、
深さ0～200km、 $M \geq 6.0$)



1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M6.0以上の地震が時々発生している。最大は1982年3月21日に発生した「昭和57年(1982年)浦河沖地震」(M7.1、最大震度6)で、負傷者167人、建物全壊9棟などの被害を生じた。また、1970年1月21日に発生したM6.7の地震(最大震度5)では、負傷者32人、住家全壊2棟などの被害を生じた(被害は「最新版 日本被害地震総覧」による)。

領域c内の地震活動経過図

